
NPO法人SMAPPY



2024年度

鹿児島県和泊町における「子ども第三の居場所」
SMAPPY KIDS（2年目）活動報告

目次

- 01** 遊び場・おむすび屋に関する報告
- 02** SMAPPY KIDSに関する報告

01 遊び場・おむすび屋

01 おむすび屋・遊び場

対象

子どもから大人まで誰でも

内容

子連れでも気軽にランチを楽しめるようにおむすび・カフェ・ランチ・離乳食の提供をしている。小学生以上は一回100円でおむすびを食べて遊べる室内版公園として使える。第4週を除く土曜日に地域こども食堂として遊び場利用料のみで定食も食べられる。



02 子ども第三の居場所

対象

小学1～3年がメイン（それ以上も可）

内容

日本財団の助成を受けて昨年始まった事業。登録制で子どもたちが安心して放課後を過ごせる場、さらに生きる力を育める場を目指している。

詳細開所：火～金10:00～17:00、土日12:00～17:00

利用料：18歳以下1回100円で何時間でも利用可能

*捕食としておむすび1つ提供（寄付枚使用）

cafeスペースにて勉強・本・ボードゲーム

広場で巧技台やおままごとなど自由に遊んだり過ごすことができる

・継続して行っていたこと

▶制服や不要になった服のリユースコーナー、子ども食堂、お茶べり会

・月ごとのイベント

▶4月：味噌づくり／5月：壁画イベント／6月：ハイハイレース、フリマ

7月：米粉でカレーづくり、マルシェ／8月：ピッツアフリッター販売

震災ボランティアのお話会、みへでいろ市（地元の月一市場）への出店

10月：防災イベント／11月：農業祭出店、お金教室開催／

12月：幼児プログラミング体験会、家族写真撮影イベント、ネイリスト体験

しめ縄ワークショップ／1月：島ムニ&餅つき、プログラミング体験会、

味噌づくり、フォトイベント／2月：プログラミング体験会

3月：みちくさアート、プログラミング体験会

02 遊び場・おむすび屋

●2024/0401~0331
利用数

年間開所日数
275日

利用合計人数
2152人

1日の平均利用数
7.8人

前年比
254人利用者増

2023
232日
9・10月
改装期間

2023
1898人

	大人（人）	18歳以下（人）	開所日数（日）		大人（人）	18歳以下（人）	開所日数（日）
4月	62	70	24	10月	75	151	25
5月	65	117	24	11月	53	94	20
6月	53	85	24	12月	60	151	23
7月	37	64	24	1月	79	107	24
8月	89	151	23	2月	50	101	18
9月	25	81	22	3月	88	203	24

うち小学生以上の
自主的な利用年間数

小学生（人）	中高生（人）
233	116

02 遊び場・おむすび屋

●利用の様子



02 遊び場・おむすび屋

●イベントの様子

ピッツァ作り販売
震災ボランティアの講話



ぐみひゅい
海ゴミワークショップ



ボードゲーム会



ガトーショコラ
作り



お茶べり会
社協と一緒に子育てを考える



ハイハイレース



餅つき&島ムニ



02 遊び場・おむすび屋

●利用者からの声

- ・スマッピーができてよかった
- ・公園で長時間過ごすのは大変なので室内で遊べるのはありがたい
- ・広くて、おもちゃもたくさんあって、家では注意してしまうようなこともなく本当に助かる
- ・土日の午前もあけてほしい
- ・利用料がさらに安価（無料）だともっと利用しやすい

02 遊び場・おむすび屋

●Good

- ・小学生以上の自主的な土日利用など徐々にリピーターが増えている。
- ・雨の日の需要がかなり高い。
- ・イベントや子ども食堂によってさらに認知は拡大し、利用数が増加している
- ・託児のイメージが強かったが、遊べる場所・ボードゲームなどもたくさんあるからきたい場所になった（小学生）

●More

- ・鹿児島本土と比較すると離島はまだまだ子育てサポートが安価ではないため、Smappyもっと安く気軽に使ってもらえるようにしたい
- ・土日の午前などニーズの高い時間にさらに応えられるような運営体制が必要